

第一章 第三十二軍の編成

昭和十九年二月米機動部隊のトラック島空襲に伴ひ大本營に於ては南西諸島及台湾方面に於ける作戦準備の促進を企圖し同年三月下旬「十號作戦準備要綱」を策定せり

本件作戦準備の目的は「南西方面我國土の防衛及南方圏との交通確保の爲台湾方面より南西諸島方面に亘る作戦準備を強化し以て先づ敵の奇襲に備ふると共に情勢の變轉に方り敵の攻路企圖を撃砕し得るの態勢を整ふるに在りて、當時未だ殆ど無防備に近き該方面の戦備 就中航空作戦準備を急速に促進せんと企圖せられたり。

第三十二軍は如上の作戦準備實行の見地より昭和十九年三月下旬大本營直屬として新に編成せられ南西諸島に配置せられたり而して同軍は昭和十九年四月一日其の統帥を發動す

註 第三十二軍司令部は沖縄本島那覇市外に位置し軍司令官は陸軍中將渡邊正夫、軍參謀長は陸軍少將北川潔水なり